

令和4年度 信濃小中学校 部活動運営方針

目標

【重点目標】時を守り、場を清め、礼を尽くす

- 部活動を通して、挨拶や時間を守ること等、当たり前のことを当たり前のように行動することができる児童生徒の育成。
- 自らの弱い心に打ち克ち、向上しようとする意志・体力の育成。
- 上級生から下級生への思いやりの育成、下級生から上級生への尊敬の念を抱く等、異学年の交流を大切にする。

本校の運営方針

- 正副顧問のどちらかは、現場で指導にあたる。
 - 各部とも年間計画のもと、月ごとに活動計画を立て、活動を行う。
 - 水曜日をノー部活デイとし、休養日とする。
 - 平日の総活動時間は2時間程度までとする。
(スクールバス、路線バスの時間の関係上)
 - 定期テスト3日前、学校行事等、学校が定める日もノー部活デイとする。
- (1) 朝部活動
- ・基本的には実施しない。
 - ・大会が直近にあり、日没の時間等の関係で放課後の部活動が実施できない場合については、保護者会の了承を得たうえで、学校長からの許可があれば実施できる。(7:05～8:00)
- (2) 放課後の部活動
- ・夏季の活動は、学活終了15分後から17:45までとする。冬季の活動は、学活終了15分後から16:20までとする。
 - ・部活動の延長としての社会体育活動は行わない。
- (3) 休日の部活動
- ・年間を通じて、土日のどちらか半日のみの練習とする。休日の活動については、事前に文書を作成し、学校長の決済を受け、保護者に配付する。
 - ・土日両日が大会等で部活動を行った場合は、原則に則ってノー部活デイの他に休息日を設定する。
 - ・長期休業中の活動については、その都度計画を出す。

指導体制の工夫

- 各部活動に主顧問1名と副顧問1名を配置し、主顧問不在時の指導、引率について対応できるようにする。
- 外部指導者の活用と部活動指導員制度の推進。年度当初に指導者と学校長との面談の場を設定し、指導方法等の確認を行い、委嘱状を渡して指導にあたっていただく。
- 信濃町総合型地域スポーツクラブ「この指とまれ!しなの」や、小学生のスポーツ少年団との連携を大切にしている。

その他

少子化と人口減少による部員数の減少に伴い、平成29年度末、本校と飯綱中学校との合同部活動のあり方について、「北部広域・鳥居川水系中学校部活動検討委員会」を設置した。本年度も、男女バスケットボール、野球、サッカーについては合同チームを編成し、大会参加していく方向である。今後も、地域スポーツ文化を継承するため、信濃町教育委員会および飯綱町教育委員会と連携をとりながら、合同チームを推進していく。また、地域部活動への移行に向けて、保護者会や地域、関係機関と協議を進めていく。